



芸文協だより

第26号

〒611-0023
宇治市折居台1丁目1番地
宇治市文化センター内
TEL/FAX 0774-22-6070

「コロナ禍時代の芸術文化活動 相談窓口開設と動画配信事業」について

春先から全国的に猛威を振るってきた「新型コロナウイルス」社会が自粛を余儀なくされ、学校は休校・職場は自宅でリモートワーク、初夏に入ると小康状態になったが、7月から陽性者数が上昇に。

芸術文化協会も総会を書類審査に切り替え、色々な催し・行事が中止になり、宇治市民芸術祭も市民絵画展を除き中止となりました。

全国ニュースも文化団体、文化活動家が大ピンチと報じられ苦労を強いられているとの報道を受けて、私たち協会は、9月より「文化活動相談窓口」を芸文協事務所に開設し、宇治市や文化施設、京都府の振興局等とも連携し窓口体制を取りました。「文化祭は来年どうなるの?」「練習・稽古の場所が思うように使用出来ない」「練習場所の確保が出来ない」「高齢者が多いサークルなので、先の予定が定まらない」等の相談が寄せられました。また「宇治市には石碑が多く有るが、どう街づくりに?」との意見も飛び込みました。できる対応をしたのち、近くまとめて関係機関へ要請します。

宇治市より「文化芸術活動動画配信事業」の協力要請を受け、まさに新しい時代の事業と受け止め、また会員各サークルの事業も感染防止対策をとりながら実施されつつあり『コロナに負けない コロナを軽視しない』で乗り切りましょう。

※相談窓口は、宇治の文化の火を消さない為に芸術文化活動に対して、
9月1日から11月27日まで開設しました。

※来年度の宇治市民文化祭は、10月23・24日を予定

宇治市民文化芸術祭参加事業「第48回 市民絵画展」が開催

新型コロナウイルスの影響で市民文化祭などの参加事業が中止になる中、長年続いた事業を途切れさせないと、実行委員会の尽力で11月13日から3日間、中央公民館展示集会等室に於いて、市民絵画展が開催されました。



宇治市いけばな協会が 大型作品をお披露目

市民いけばな展の中止に代わり作品のお披露目を願い、宇治市植物公園の「紅葉フェスタ」を舞台に11/7より作品が展示されました。



活動報告 事務局だより 6月～11月

- 7/17 地域文化 研修会「人のいない劇場で『集まる場』を考える連続トーク」
- 8/4 文化センターとの懇談
- 8/31 文化スポーツ課と懇談
「文化芸術活動について」
- 9/1 教育支援機構との懇談会
- 10/7 相談役との懇談会
- 11/18 三役会議



10/7 相談役との懇談会



9/15 三役会議

お知らせ：メールアドレスが来年4月から変更になります。

ujigeibunkyou@gmail.com

【お詫び】

芸文協だより第25号にて、梅田 恒弘さんのお名前に間違いがありました。

また、森 将泰さんの電話番号に間違いがありました。お詫び申し上げます。